

II まちづくりセンター等の運営の参考とするためのアンケート

城東 区

目標	まちづくりセンター等の支援を受けた団体が、支援に満足している割合
割合	57.5%

※割合を算出するにあたり、無回答数は回答数から除いています。

構成団体数	650
回答団体数	315
回答率	回答率を確認してください 48.5

問1 (全般的に)まちづくりセンター等の支援について満足していますか。(○印は1つ)

	①満足している		②ある程度満足している		③あまり満足していない		④満足していない		無回答		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	23	6.8%	142	41.8%	100	29.4%	22	6.5%	53	15.6%	340	100.0%

問2 (個別に)まちづくりセンター等からの次の支援は地域の皆さんの活動に役立ちましたか。

(○印はそれぞれの項目で1つずつ)

また今後、まちづくりセンター等に対して、どのような支援を期待されていますか。

(○印はいくつの項目でも)

支援の内容	役に立ちましたか										期待している		役に立つ	
	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		無回答		○印		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	実数	割合(%)
1 地域活動協議会の形成に向けた支援	0		0		0		0		0		0		0	0%
2 地域活動協議会の意義の理解に向けた支援	53	15.6%	138	40.6%	71	20.9%	26	7.6%	52	15.3%	30	8.8%	340	100%
3 地域の課題やニーズの把握や共有に向けた支援	45	13.2%	124	36.5%	94	27.6%	25	7.4%	52	15.3%	24	7.1%	340	100%
4 地域課題やニーズに対応した活動の実施に向けた支援	41	12.1%	122	35.9%	97	28.5%	25	7.4%	55	16.2%	28	8.2%	340	100%
5 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)の有効な活用の支援	36	10.6%	115	33.8%	97	28.5%	32	9.4%	60	17.6%	28	8.2%	340	100%
6 法人格の取得に向けた支援	0	0.0%	8	9.2%	29	33.3%	11	12.6%	39	44.8%	6	6.9%	87	100%
7 地域活動に関わりが薄かった住民などの活動への参加を促すための支援	46	13.5%	112	32.9%	93	27.4%	34	10.0%	55	16.2%	43	12.6%	340	100%
8 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働の支援	31	9.1%	103	30.3%	112	32.9%	34	10.0%	60	17.6%	23	6.8%	340	100%
9 地域活動の担い手の拡大に向けた支援	33	9.7%	94	27.6%	113	33.2%	39	11.5%	61	17.9%	44	12.9%	340	100%
10 地域活動協議会以外の他の活動主体との連携・協働に向けた支援	21	6.2%	82	24.1%	133	39.1%	43	12.6%	61	17.9%	23	6.8%	340	100%
11 地域公共人材の活用に向けた支援	1	1.1%	17	19.5%	22	25.3%	8	9.2%	39	44.8%	8	9.2%	87	100%
12 適正な運営に向けた支援	37	10.9%	117	34.4%	97	28.5%	29	8.5%	60	17.6%	27	7.9%	340	100%
13 会計事務の適正な執行に向けた支援	63	18.5%	119	35.0%	77	22.6%	21	6.2%	60	17.6%	35	10.3%	340	100%
14 広報の支援	43	12.6%	142	41.8%	72	21.2%	24	7.1%	59	17.4%	26	7.6%	340	100%

問3 まちづくりセンターの支援により、さまざまな市民活動団体が集まって、地域の活動や地域課題について話し合うことが活発になっていると思いますか。(○印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		無回答		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	実数	割合(%)
回答	36	10.6%	116	34.1%	117	34.4%	30	8.8%	41	12.1%	340	100%

問4 皆さんの地域において、自律的な地域運営に取り組めるようになっていると思いますか。(○印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		無回答		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	実数	割合(%)
回答	57	16.8%	153	45.0%	80	23.5%	21	6.2%	29	8.5%	340	100%

(問4で「①そう思う」「②ややそう思う」と答えられた方へ)

問5 どのような点から、自律的な地域運営に取り組んでいると思いますか(○印はいくつでも)

	○印	
	回答数	割合(%)
1 地域の課題やニーズの把握や共有ができています。	107	51.0%
2 地域課題ニーズに対応した活動が実施できています。	108	51.4%
3 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を有効に活用して、地域課題の解決が図られています。	60	28.6%
4 法人格の取得に向けた取組ができています。	7	3.3%
5 これまで地域活動に関わりの薄かった住民などの活動への参加が促進されています。	79	37.6%
6 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働ができています。	96	45.7%
7 地域活動の担い手が拡大しています。	32	15.2%
8 地域活動協議会以外の他の活動主体(企業やNPOなど)との連携・協働ができています。	23	11.0%
9 地域公共人材の活用ができています。	21	10.0%
10 議決機関(総会・運営委員会等)の運営など、適正な運営ができています。	80	38.1%
11 会計事務の適正な執行ができています。	107	51.0%
12 多様な媒体による広報活動ができています。	69	32.9%
13 その他	3	1.4%
	全回答数	792 377%

問6 今後も、まちづくりセンターのような総合的・全般的な支援窓口(そこに行けば何でも相談できる窓口)が必要だと思いますか。(○印は1つ)

問2の支援内容などについて

	①必要		②支援窓口があればよい		③必要無い		無回答		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	実数	割合(%)
回答	179	54.2%	90	27.3%	12	3.6%	49	14.8%	330	100%

問7 その他、まちづくりセンター等へのご意見・ご要望等がございましたら、何でも記載してください。

(主な内容)

・「まちセン」の職員を短期間で交替させるのは、地活協の活動にとってマイナスです。再考して頂きたい。「まちづくりセンター」への意見はありません。会計ひとつを取っても色々規制を設けていて、自律的な活動や運営が出来ているか?などと言ってもらっても困ります。地活協の現状も知らずに、この様なアンケートを取ってもらっても、回答ができません。地活協に余り期待しないです。

・まちセンの女性スタッフは一生懸命地域支援に取り組んでくれている。まちセンよりも市の当局へ望むこと。財政面で、この支援組織を軽視する様なことは地域として困る。補助金は市民の税金であり、正しく使用することの必要性は大事で、そのため複雑、細かな会計処理になるのは理解するが、順法の上で、もっと簡略した事務処理となるよう、当局の方でも力をいれて欲しい。

- ・支援人は継続的にお願いしたい。
- ・支援員制度を廃止し、その予算を地活協の補助金に上乘せすれば地域はもっと活性する。
- ・地域活動はどこも言える事だと思うが、高齢化が進む中で考える内容と実践活動に移す行動とは無理があると思える。しかしサポートがあれば何がしかの活動方法が芽生え、出来得る事からでも取り組む事が可能となる。願わくば地域専門の支援員配置を望みたい。
- ・私は本来の支援とは思っていません。役所の形態に合わせるために管理の推進である。地活協が出来る前の方が地域としてのびのび行事ができた。地域がやりたいことをやって、それを支援するのが支援。いちいちお伺いをたててるのはおかしい。(補助金の支給で役所のやり易いかたちで管理されているために従っている)
- ・発足当時の説明と現況がずれている。特に会計監査の内容がこまかい。もっと地域を信用しないとお役所仕事の典型になるだろう。
- ・会計報告の簡素化が必要。
- ・プロ集団による支援を望む。
- ・会計等提出書類に精通した支援員さんは必須、優秀な人材が書類にかかりきりになるのはもったいない。
- ・高齢化が進み担い手不足です。そのような状態で、より細かく行政への手伝いを求められても負担が増すばかりです。こういう状態ではますます担う人が減ることでしょう。かえってもっと簡略化していくことが必要ではないでしょうか？ 行政の行事が多すぎます。
- ・正直、(地域活動協議会やまちづくりセンターの)組織や仕組みを理解していない部分がある。そのため本アンケートの質問の意味が分からない。※同趣旨の回答多数
- ・まちづくりセンターと地域活動協議会の関連が理解できない。
- ・まず「まちづくりセンター」が存在することの広報周知の徹底を！ その上で地域のかかえきれない課題や相談に対してどのような事業を行っているのかを知りたい。
- ・地域活動協議会、まちづくりセンターという単語自体地域住民には浸透していない。市報はもとより各行事での広報活動が更に必要である。PR不足だと思う。
- ・地域の偉い人の声だけ集めてもニーズ把握にはならない。多様な声がある中で、その声ごとの支援が必要だと思う。
- ・町会加入者が減少していますので、広報等で町会加入の必要性を周知してほしいです。
- ・気軽に何でも相談出来て助かっています。地域的に新しい取組をするのが難しい地域ですが、他構成団体間の共有や新しい人材確保の工夫などのアドバイスをお願いしたいです。
- ・地域活動の担い手を増やすための案を考えて欲しい。若い人へのアプローチ支援が必要。
- ・何でも相談総合的な支援…どの程度できるのか？ なにを支援するのかを絞ることがいるのでは？